

大規模盛土造成地の地震被災地見学会(第2回)

わが国では、南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下型などの大規模地震の発生が切迫しております。政府は、国民の生命・財産を守り、災害に屈しない強靱な国土づくりを進める目的で、「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」の一環として「大規模盛土造成地等の耐震化に向けた対策」を推進しております。

大規模盛土造成地等の耐震化に取り組むためには、被害発生メカニズムとともに、どのような場所や条件下で被害が発生しているかを予め理解しておく必要があります。

2011年東日本大震災では、宮城県仙台市内において5,728箇所で大規模な宅地被害が発生し、160地区で大規模盛土造成地の滑動崩落対策工事が行われました。また、今年の3月16日に発生した福島県沖地震においては、福島県相馬市内と仙台市内で宅地被害が数多く確認されております。

この度、相馬市内と仙台市内の大規模盛土造成地の宅地被害のメカニズムを、現地見学をしながら学ぶ機会を設けさせていただきますので、ご案内申し上げます。

- ▶ 日 時：令和4年11月22日(火) 9:00～17:00
- ▶ 会 費：会員6,000円・非会員8,000円（消費税を含む）※後援団体、地盤品質判定士協議会の会員は会員価格
- ▶ G-CPDポイント：6.0(予定)
- ▶ 参加申込：地盤品質判定士会ホームページ(<https://hanteishi.org>)の「講習会情報」ページからお申込み下さい。
<https://shop.hanteishi.org/workshop/>
- ▶ 定 員：40名 ※申込み先着順で、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ▶ 申込み締切日：令和4年11月8日(火)
- ▶ 行 程：※見学者は、貸し切りバスでの移動となります。スニーカー等を履き、身軽な服装でご参加ください。

時 刻	行 程	場所または内容等
9:00	集合	JR仙台駅 東口 観光バス乗降場
9:30～12:00	<被災地見学> 相馬市内	● 大規模盛土造成地の滑動 ● 擁壁の再度災害 ※バス移動の際(約1時間)、車中にて事前学習を行います ※相馬市へのバス移動時には、車中から津波被災地の復興状況や防潮堤がご覧いただけます
12:00～13:00	休憩	(※昼食は各自でご用意ください)
13:00～16:30	<被災地見学> 仙台市内	● 大規模盛土造成地の滑動 ● 擁壁被害 ● 滑動抑止対策施工の効果 ※バス移動の際(約1時間)、車中にて事前学習を行います
17:00	解散	JR仙台駅前にて解散



2011年東日本大震災における仙台市内の大規模盛土造成地の被災状況

主催：一般社団法人 地盤品質判定士会 東北支部
 後援：公益社団法人 地盤工学会 東北支部
 公益社団法人 土木学会 東北支部
 公益社団法人 日本地すべり学会 東北支部
 一般社団法人 宮城県建築士事務所協会



問合せ先

一般社団法人 地盤品質判定士会 東北支部

行事担当 E-mail: event_tohoku@hanteishi.org